

相模原市立環境情報センター 利用料金規定一覧

相模原市立環境情報センターの利用料金については、相模原市立環境情報センター条例（以下「条例」という。）及び相模原市立環境情報センター条例施行規則（以下「規則」という。）で規定されています。

詳細につきましては、条例、規則の抜粋は下記のとおりですので、参照してください。

なお、条例では利用料金の 1 日の上限額が定められていますので、その上限額の範囲内で利用料金の案を作成してください。

相模原市立環境情報センター条例（抜粋）

（利用料金）

- 第 11 条 第 6 条第 1 項の規定により利用の承認を受けたもの（以下「利用者」という。）のうち、学習室及び活動室の利用者は、第 21 条の規定によりセンターの管理を行うもの（以下「指定管理者」という。）に対し、その利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を納付しなければならない。
- 2 利用料金は、別表に定める額の範囲内において、指定管理者が市長の承認を得て定める。
- 3 利用料金は、前納とする。ただし、規則で定める場合は、後納とすることができる。
- 4 利用料金は、指定管理者の収入とする。

（利用料金の不還付）

- 第 13 条 既に納付された利用料金は、還付しない。ただし、指定管理者は、規則で定めるところにより、その全部又は一部を還付することができる。

別表(第 11 条関係)

1 基本利用料金

区分	1 日(午前 9 時から午後 10 時まで)
学習室	5,900 円
活動室	4,600 円

備考 基本利用料金には、器具等の利用料金を含む。

2 延長等に係る利用料金

利用の承認を受けた時間の延長又は繰上げの承認を得て利用する場合の当該延長又は繰上げに係る利用料金は、1 時間につき、当該利用に係る 1 日の基本利用料金の額に 10 パーセントを乗じて得た額とする。この場合において、延長又は繰上げに係る利用の承認を受けた時間に 1 時間未満の端数があるときは、これを 1 時間とみなす。

相模原市立環境情報センター条例施行規則（抜粋）

（利用料金の後納）

第 11 条 条例第 11 条第 3 項ただし書の規定により利用料金を後納とすることができる場合は、国又は地方公共団体が利用するときその他指定管理者が特に必要があると認めるときとする。この場合において、利用者は、指定管理者が指定する期限までに利用料金を納付しなければならない。

（利用料金の還付）

第 16 条 条例第 13 条ただし書の規定による既に納付された利用料金（以下「既納利用料金」という。）の還付は、次の各号に掲げる場合に、当該各号に定める率により行う。

（ 1 ）災害その他利用者の責めによらない理由により利用することができなくなったとき。

既納利用料金の 100 パーセント

（ 2 ）利用日の 3 日前までに利用の取消しを申請し、指定管理者の承認を得たとき。

既納利用料金の 80 パーセント

（ 3 ）第 12 条の規定により承認された事項の変更の承認を受け、既納利用料金が過納となったとき。 既納利用料金のうち、過納額の 100 パーセント

（ 4 ）指定管理者が特に必要があると認め、市長の承認を得たとき。 市長の承認を得て指定管理者が定める率

2 前項第 2 号に規定する期限の末日が休所日に当たるときは、その直前の開所日を当該期限の末日とする。

3 第 1 項の規定により既納利用料金の還付を受けようとする利用者は、指定管理者が別に定める方法により、指定管理者に還付の申請をするものとする。